

《 発表資料 》

2007年9月7日  
日本経済新聞社  
日本経済新聞デジタルメディア

「三菱UFJフィナンシャル・グループ」の指数算出上の取扱いについて

日本経済新聞社と日本経済新聞デジタルメディアは、日経平均株価の算出上、構成銘柄の「三菱UFJフィナンシャル・グループ(8306)」が予定する株式分割(1株を1,000株)には、みなし額面の変更で対応することとします。

株式分割が株価に反映する10月1日以降、同銘柄のみなし額面を分割比率に合わせて現在の50,000円から、その1,000分の1である50円に変更します。(10月1日以降は、同銘柄の株価をそのまま日経平均株価の算出に用いることを意味します。)

2005年6月7日付け公表の「大型の株式併合に対する措置」に準じた取扱いであり、大幅な株式併合や株式分割に対しては、指数算出に用いる株価の水準がその前後で変わらないように、当該銘柄のみなし額面変更で調整するものです。したがって、この株式分割に伴う除数変更は発生しません。日経500種平均株価も同様に対応します。

以上